

今もこれからも大切にしたいことについて、少し考えてみたいと思います。

うそのことでも信じでしまうことについて、最近では、週刊誌が報じた記事が問題になり、フジテレビの問題が取りざたされています。翌日には、その週刊誌が記事の一部を訂正しますと言っています。いったい、何が本当のことなのでしょう？本当のことかわからずに、誰かが報じたことによって、他の誰かが信じてしまうことは、とても恐ろしいことです。

それはさておき、甘い言葉には注意しましょうと、よく言われています。甘い言葉で良い人だと思込ませて、悪いことをしていきます。相手は、「この人は良い人だから、悪いことなどするはずがない。」と思ってしまう。『闇バイト』という言葉を知っていると思います。これも、最初から悪い仕事とは教えないで、働く人を募集しています。短時間で高い給料を受け取れるという嬉しい言葉で人を誘います。そんなおいしい話は、まずは、怪しいと思ってください。そのような、怪しい言葉に引っ掛からないようにしなくては、なりません。甘くて怪しい言葉に辿り着いてしまったら、それ以上は近づかないようにしないと、自分の身を守れなくなってしまいます。これぐらい、大丈夫と思っていても、保証はありません。楽して高いお金を稼げるなんて、信じてはいけません。

今の時代は、SNS があって、とても便利な時代です。しかし、うその情報もたくさん出回りやすくなっています。正しい人でも、正しくない人でも誰でも、手軽に情報を発信できます。自分さえよければと思って、誰かの悪口や、本当の情報ではないのに、うその情報を流してしまったりは、誰かを傷つけてしまい、取り返しがつかないことにもなるかもしれません。面白ければ良いという問題ではありません。自分が発信したことで、誰かを傷つけることを、自分は望んでいますか？または、誰かから悪口の発信があって、自分が傷ついてしまうことを、自分は望んでいますか？やめましょう。傷つけあうのではなく、お互いに助け合うことをこれからも大切に、続けていきましょう。(記：富樫)

🍓 実習生・研修報告

《実習報告》

12/18～12/24 社会福祉士実習生 1 名

2/5～2/17 社会福祉士実習生 1 名

《研修報告》

リスクマネジメント委員会

12/4 リスクマネジメント施設長研修

虐待防止・身体拘束等適正化委員会

1/14 虐待防止・権利擁護伝達研修

防災委員会

12/6 火災訓練・移動訓練

1/22 消火器訓練

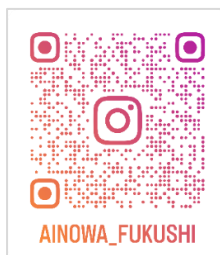
サービス向上委員会

1/20 チームビルディング研修

🍓 SNS 情報

あいのわ福祉会では、SNS に「あいのわの今」を発信しています。毎週木曜日に更新され、各施設の様子などを紹介しています。SNS を利用している方はぜひ一度見てみて、フォロワーになって頂けたら幸いです。

神明福祉作業所は、12 月 26 日に「かりんグループの日帰り外出」を投稿しています。上野動物園や東京スカイツリーにいった皆さんの楽しい笑顔が見られます。ぜひ「いいね！」をお願い致します。



Instagram



X

発行元：神明障がい福祉施設
神明福祉作業所
広報担当（大津・高比良・村山・新井）
住 所：神明南 2-6-18 TEL：03-5682-5370
発行責任者：照井 智幸
発行部：第 3 号
発行日：令和 7 年 3 月 17 日

かがやき

🍓 音楽フェスティバル（わくわく委員会より）

昨年 12 月 20 日に音楽フェスティバルわくわくイベントが行われました。

足立区在住の 3 世代で演奏しているシュガーベビーズや、デイサービス利用者様のフラダンス、よさこい、帝京科学大学による和太鼓の演奏。

シュガーベビーズの演奏には、立ち上がってリズムにのり、フラダンスやよさこいにも体を揺らし、至近距離での和太鼓の迫力に、圧倒されていた方や「感動した」と話されている方もいました。

また、かりんグループのコーヒーと花畑あかしあ園のケーキの提供があり、利用者さんがコーヒーとケーキの配膳や演奏者の紹介など、それぞれ役割を自分で決めて頂き、責任もってやり切っていました。

それぞれの良さが詰まった音楽フェスティバル。みなさん楽しんで頂けたようで良かったのと同時に、より楽しいイベントを今後も考えていきたいと思っています。(記：市川)



🍓 あおぞらグループ

あおぞらグループでは、外出活動で足立清掃工場に行きました。清掃工場には、参加者 10 名で 2 回に分かれていきました。始めに、ビデオを見ながら毎日 500 t のゴミが運ばれている事や燃やした時に水を沸かしてその水で電気を作り、煙をきれいにしている説明を受け利用者さんと「500 t ってどのくらい」など質問をしました。

ゴミを処理するクレーンを見学した際には、とても大きいクレーンだったため利用者の皆さんは大興奮で「こっちにきた!!」「すごい」とお話をしながらクレーンの上から見学をしました。（記：和田）



🍓 かりんグループ

かりんグループでは 12 月 13 日にクリスマス季節行事を実施しました。午前中は、中川北小学校の音楽会に初参加！1 カ月以上前から練習した手話を取り入れた「にじ」の歌唱を披露しました。

午後は施設に戻りピザランチ、クリスマスレク、フルーツホットケーキの調理活動等で楽しく過ごされました。

（記：會田）



🍓 あいのわしごとセンター（就労移行支援）

1 月 10 日、あいのわしごとセンターで「二十歳を祝う会」を開催いたしました。今年度は、4 名の方が二十歳を迎えることができました。あいのわしごとセンターに来た時は、高校を卒業して間もない事もあり学生気分がなかなか抜けず元気いっぱいでした。でも式典では、皆さんスーツに身を包み背筋もしっかり伸ばし、二十歳になった自覚が芽生えていました。皆さん二十歳の誓いでは、「仕事を頑張る」と目標を立てていました。ささやかですが、あいのわしごとセンターから花束と記念品の贈呈があり、皆さん嬉しそうにしていました。今回、二十歳を迎えられた 4 名の方はあいのわしごとセンターの在籍が 2 年を迎えそれぞれ次の進路へと進んでいきます。一人の大人として・・・これまで学んだことを活かして大きく羽ばたくことを願っています。（記：大津）



🍓 あいのわしごとセンター（就労定着支援）

定着支援においては期間の経過と共に支援（面談）の頻度を減らしていき、フェイドアウトしていく支援をします。毎月の面談を楽しみにされる方もおり、こちらも張り切って面談に臨んでいます。定期的に支援の頻度を確認するわけですが、とある利用者の方について、毎月希望されるだろうな。。。と思っていたら、『面談頻度を減らします。』と予想外の回答にビックリしました。支援者として寂しい想いもありますが、会社慣れて自立していくんだな、といった喜びが大きいです。会社からのナチュラルサポートを引き出し、我々支援者が適切にフェイドアウトできるような支援を心掛けていきます。

（記：門前）

🍓 大掃除・年忘れ会

12 月 27 日に、大掃除と年忘れ会をグループで開催しました！大掃除では担当の場所を決め、職員と一緒に日頃使っている場所を掃除しました。作業室や更衣室、食堂などの普段手の届かない所も掃除し、気持ちよく過ごせる環境づくりをしました。

年忘れ会では、利用者様と職員で年忘れ会の内容を企画し開催することができました。当日は、クイズ大会・カラオケ大会を行い、最後にデザートを食べました。大会の景品はデザートです！

1 位のグループはケーキ、2 位のグループはシュークリーム、3 位のグループはゼリー、最後に千本くじで引いたお菓子をトッピングしてデザートを食べました。

1 月に入っても、「年忘れ会楽しかったね」などと利用者様から話があがり楽しい年忘れ会ができました。1 月から全員で気持ち新たに仕事を頑張っています！（記：鈴木）



🍓 看護師より

今年度も残すところあと僅か。4 月には新年度を迎え、入所者や職員の異動などで環境に変化が起ることが予想されます。春は、期待や不安など感情が入り乱れ体調が崩しやすい時期になります。そんな時、皆さんにとって「安心感を与える場所だ！」そんな風に言ってもらえる人になりたいと思っています。看護師として、よく見て、よく聴いて、心に寄り添っていきける様、今後も努力し続けていきたいと思っています。春の訪れと共に、皆々様の上にも幸せが訪れますよう願っています。今年度も看護からの依頼にご協力いただきありがとうございます。次年度もよろしくお願いいたします。（記：新井）